２０２５．６．９
全校朝会校長講話

～地域の方々と共に！～

一昨日の土曜日に、八小青少対祭りがありました。
たくさんのお店が並んで、とても楽しい催しになりました。お店は全て地域の皆さんの手作りです。このお祭りを大成功させようと、地域の皆さんは、前の日から準備を一生懸命行ってくださいました。ゴム風船のヨーヨーは、６００個以上用意して、手が痛くなってつりそうになってしまいましたと話してくださった方もいました。
当日も朝から集まってテント張りや商品の運び入れなど協力して準備してくださいました。全てボランティアです。こどもたちに喜んでもらいたい、思い出をつくってもらいたいとの真心です。

毎朝の交通安全の見守りの方々もみんなボランティアです。先日、こんな声を伺いました。

「こどもたちとこうして毎朝接することって、楽しいですよ。４月の始め、泣きながら登校してきた子がいて、その子と２，３歩一緒に歩きながら、『大丈夫だよ！』と声をかけた翌日に、『今日は泣いてません』といって笑顔を見せてくれました。今は、逆にその子に笑顔をもらっています。もう泣かないで、元気に登校する姿がとても嬉しいです。」

朝の見守りを２０年以上続けてくださっている方も、

「毎朝、必ず挨拶してくれる子がいるんです。その声を聞くだけで、このボランティアを続けていてよかったと思うんですよね！」

と話してくださいました。
こんな優しい真心に私たちの生活が包まれているのです。本当に素敵だと思いませんか。

この写真を見てください。掃除をしているのは、正門で皆さんが毎朝お会いする方々です。最近、正門のところに鳥のフンがよく落ちていますよね。地域の方が、みんなが登校し終わった後に掃除をしてくれているので

す。朝、フンで汚れたところが帰りにはきれいになっていることに皆さんは気付いていましたか。もし気付いていたなら、だれがやってくれたんだろうとは思いませんでしたか。

　花壇にお花がきれいに咲いているのも、ごみや落ち葉が落ちていないのも、だれかがやってくれているからです。
八小は本当に地域の方々の目には見えない真心で支えられているのです。

　さて、今週の土曜日は、「こだいら特活の日」といって、よりよい小平をつくっていくために、小平じゅうのこどもたちが考えて話し合う日です。
昨年は、「自分も人も笑顔になる標語」を考えました。
私たち花小金井南中学校校区の標語は、
「相手を尊重して笑顔を増やそう」
でした。この標語を花南中校区のものとして大切にし、自分を含めお互いを大切にしあい、いじめのない明るい校区を築いていきましょうと約束し合いました。
この標語は、今年も八小、花小、五小、花南中の４校で、大切にしていきます。

　そして、今年は、
「地域のためにできることを考えよう！」
がテーマです。私たちの八小は本当に地域の方々の優しさに包まれています。してもらうだけでなく私たちからできることは何か、それを真剣に考えて、この花南中校区全体で実行して地域を明るくしていく取組を話し合います。
　ぜひ、実り多い話し合いになりますようよろしくお願いします。

　では、今週も、みんな仲良く協力して、いい１週間をつくっていきましょう。